

【R6年度】重点目標の取組・概要 (泉州山手線との交通結節点(山直東)におけるまちづくり事業化[広域幹線計画事業・泉州山手線延伸])

担当課(内線)	都市整備課広域連携軸整備担当(3125)	個別目標の方向性	拠点とのアクセス性の向上を図る
重点目標	2 経済・交流が活発な岸和田の実現	行政の役割	広域幹線道路の整備を推進する

現状と課題

都市計画道路泉州山手線については、令和元年7月に大阪府と岸和田市の間で整備に関する覚書を締結し、用地測量に先立ち、土地境界測量等を進めることを求められている。

令和5年度には大阪府建設事業評価審議会で審議され、事業実施が適切と判断されたが、土地境界測量の再立会や山直東地区のまちづくりの事業実施等、早期道路延伸を推進するため、地権者との合意形成に向けた府市の連携・協力が必要。

課題に対する取組の内容(めざす成果・期間・対象者・手法など)

【中期的(4~5年後)にめざす成果】

- R6~8 : 測量・設計(大阪府)
- R9~ : 用地買収(大阪府)

【成果に向けての各年度の進め方】

- R6 : 泉州山手線整備推進協議会での要望活動、境界確定業務、泉州山手線取付道路(山直東地区地区施設)の検討
- R7 : 泉州山手線整備推進協議会での要望活動、境界確定業務、泉州山手線取付道路(その他市道等)の検討
- R8~ : 泉州山手線整備推進協議会での要望活動、府市連携による地権者協議等

【R6年度の取組内容(期間・対象者・手法など)】

- 泉州山手線整備推進協議会での要望活動(整備進捗の目途迄・大阪府・3市1町首長による要望活動)
- 境界確定業務(泉山沿道境界確定迄・地権者・再測量、再立会、法務局調整)
- 泉州山手線取付道路(山直東地区地区施設)の検討(R6年度中・設計コンサル委託・入札)

R6年度の事業費(内訳)

泉州山手線延伸事業 ￥15,243(千円)

(内訳)

- 地図訂正等法務局関連手数料
- 測量・市道設計
- 泉州山手線整備推進協議会
- その他

R7年度以降の想定事業費(ランニング経費)

R7年度 8,300(千円)

※現段階では泉州山手線着手工区(磯之上山直線~岸和田中央線迄)の取付道路等検討費用計上(今後措置される作業として、取付道路の線形や幅員見直しによる用地の取得)

取組の進捗・成果を測る指標

○泉州山手線整備推進協議会(3市1町首長による)の活動回数 1回/年(R6)
 ※累計 2回(R4) ➔ 8回(R7)

○山直東まちづくりに関する地域住民の活動回数(山直東まちづくり研究会、土地区画整理組合) 12回/年(R6)
 ※累計 12回(R4) ➔ 48回(R7)

成果・指標が未達成の場合の取扱い

※必ず縮小・廃止時期を記載すること

- ・府への要望の強化
- ・地域住民への周知活動の強化

ロジックモデル【事業立案時点】

泉州山手線延伸事業（広域連携軸の整備）

【インプット】

- 地権者
- 大阪府
- 岸和田市
- 予算

【活動】

- 泉州山手線整備推進協議会
- 調査（境界確認、測量）
- 設計（地区計画地区施設：道路）

指標：泉州山手線整備推進協議会の活動回数

【アウトプット】

- 説明会、相談会
- まちづくり研究会活動

指標：地域住民の活動回数

【初期アウトカム】

- 地域理解度の向上
- 土地利活用の検討

指標：地域住民の活動回数

指標：地域住民の活動回数

【中間アウトカム】

- 地域の機運上昇
- 山直東地区の都市計画決定

広域幹線沿道整備調査事業（広域交流拠点の整備）

【インプット】

- 準備組合
- 業務代行予定者
- まちづくり研究会
- 岸和田市
- 予算

【活動】

- 組合設立に向けた検討
- 山直東まちづくり基本構想及び基本計画に沿った事業推進

指標：地域住民の活動回数

【アウトプット】

- 説明会、相談会
- 組合設立に向けた技術支援
- まちづくり研究会活動

指標：地域住民の活動回数

【初期アウトカム】

- 地域理解度の向上
- 土地利活用の検討
- 事業への合意形成

指標：地域住民の活動回数

【最終アウトカム】

- 組合設立
- 継続的な事業の実現

指標：地域住民の活動回数

その他（財源、他団体の状況、行政サービスとしての適正性について など）

【泉州山手線延伸に関する他市状況】

貝塚市 事業スケジュール表（貝塚中央線～水間和泉橋本停車場線区間）
令和2～3年度 測量・設計、令和4～8年度 用地買収、令和7～11年度 工事

■ 中期的にめざす成果に対する達成度



- R6～8：測量・設計（大阪府）
- R9～：用地買収（大阪府）

■ R6年度において実施・実現できたこと

- 大阪府により、泉州山手線（山直工区）の測量、土質調査、道路予備設計、橋梁予備設計を実施
- R6年7月 泉州山手線整備推進協議会総会開催、大阪府へ要望書提出（3市1町）
- R6年10月 泉州山手線（山直工区）における関係地権者全体説明会開催（大阪府）
- 泉州山手線（山直工区）における未確定部の土地境界確認を実施
- 山地東まちづくり研究会において、泉州山手線取付道路（山直東地区地区施設）を地域の交通安全に向けた取組として検討

■ R6年度における達成度（当初の実施予定に対する達成度）



- 泉州山手線整備推進協議会での要望活動、境界確定業務、泉州山手線取付道路（山直東地区地区施設）の検討

■ 主な「取組の進捗・成果を測る指標」の状況

測定有無	指標名	単位	基準値（年次）	目標値（年次）	R6年度実績値
	泉州山手線整備推進協議会の活動回数	回	2（2022）	累計8（2025）	1
	山直東まちづくりに関する地域住民の活動回数	回	12（2022）	累計48（2025）	21

■ R6年度において実施・実現できなかったこと

- ・ 特になし

■ 課題分析

- ・ 特になし

■ ロジックモデルの振り返り

- ・ ロジックモデルにおいて設定したとおりの活動及びアウトプット算出を実現でき、徐々に初期アウトカムの発現が進んでいる
- ・ 引き続き、事業を推進し、アウトカムの発現に努

■ 次年度以降の予定・改善内容

- ・ R7年度も引き続き、3市1町による泉州山手線整備推進協議会総会開催及び大阪府へ要望書提出を実施
- ・ R7年度～ 泉州山手線(山直工区)事業着手予定